

守ってきたい わがまちの 景観と人々

第20回 (担当: 産山村)

地域資源を活用した集落散策

産山村の田尻集落は、全国名水百選「池山水源」や、その名水を使った飲食店や豆腐屋、全国で2番目に古い民宿村である「うぶやま民宿村」など、多くの観光資源が集中している自然豊かな農村集落です。そのため、一年を通じて多くの観光客が訪れ、賑わいをみせています。

しかし、近年の景気の低迷や観光形態の変化による観光旅行客の減少などにより、産山村においても地域の活気や元気が失われつつありました。そこで、田尻集落の有志たちがこのような現状を打開すべく、自分たちが観光ガイドとなって田尻集落の見所を紹介して歩く「たじりめぐり」という地域散策を始めました。

民宿に立ち寄ってのお漬物やおはぎの食べ歩きや、疲れを癒してくれる休憩スポットでのハーブティーの試飲、田尻集落の景観を一望できる小高い丘での絶景鑑賞など、自分たちで散策コースを開発し、マップを作成するなど、さまざまな取り組みを実施しています。

産山村では、このような地域資源の保全と活用による「人間と自然の共生」を守り継いでいくため



に、景観条例・景観計画の策定を進めています。

世界遺産「ほれ話

Vol.11

「世界文化遺産を『食べる』」

多くの世界文化遺産では、しっかりとした保全と管理のため、訪れた皆さんに入場料やガイド料などの負担をいただいています。

そのような中で、阿蘇はその素晴らしい価値を守り継いでいくために、直接訪れるだけでなく、「食べる」ことでも貢献できる、珍しい世界文化遺産候補と言えます。

「あか牛」に代表される阿蘇地域の農畜産物を「食べる」ことにより、地域に住む人たちの生業(なりわい)が維持され、結果的に草原を代表とする「阿蘇の文化的景観」を守ることにつながります。

より多くの人においしい阿蘇の農畜産物を「食べて」いただき、地域の人たちの生業と阿蘇の素晴らしい景観を守り継いでいけるように、世界文化遺産登録を推進していきたいと考えています。

◆ 次回のリレーコラムは、高森町が担当します。

〈お問い合わせ〉

県企画振興部 文化・世界遺産推進室 Tel.096(333)2153

県世界遺産登録推進ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/site/sekaiisan/>

ありがとう

通りすがりの男性の優しさ
「ありがとう」

ある日、「憩いの家」を利用されている女性からいただいた一本の電話。女性の話では、歩道に猫が死んでおり、何日もそのままの状態。そのことを、よくジョギングで通りがかる男性に話したところ、快く片付けてくれたとのこと。ジョギングしていた男性「ありがとうございました」

立野駅近隣の女性より



南阿蘇 消費者 相談室から

Vol.16

【お問い合わせ】
南阿蘇消費者相談室
Tel (67) 2244

今年度より、南阿蘇消費者相談室専用電話回線を開設しました。

電話番号は0967(67)2244です。毎週火曜日と木曜日の午前10時から午後3時まで、直接、相談員が電話を受け付けます。秘密は固く守られますので、どうぞ気軽なお電話ください。

また、広域連携しています高森町消費者相談室の相談日が、月曜日から金曜日、午前9時から午後4時まで毎日となりました。日にちを考えずに相談できますので、どうぞご利用ください。

全国的に高齢者の消費者被害が相変わらず、増えています。当相談室では、知っていれば防げたかもしれない被害をなくすために、随時、消費生活講座を開きます。地区の老人会の会合など、高齢者の皆さんが集まる機会があれば、ぜひ、呼んでお話しさせてください。30分程度で、ビデオなど見ながら、楽しく気軽に学びましょう。賢い消費者になれば、悪質事業者に、だまされることはありません！

巡回相談日

5月13日(火) 白水保健センター相談室
5月20日(火) 長陽庁舎1階会議室
専用電話 TEL 0967(67)2244